

農業インターンシップ

2008年度募集



学生も社会人も、
一度は体験したい農業の世界。

主催：全国農業会議所 協力：(社)日本農業法人協会



農業インターンシップとは

農業インターンシップは、学生・社会人の皆さんが農業法人等で就業体験をする制度です。全国農業会議所では、平成11年度から農林水産省の補助を受けて、農業インターンシップを実施しています。その目的は大きく2つあります。1つ目は就職先として農業という業界を知ってもらうこと、2つ目は私たちが日頃食べている食料とその生産について関心を持ってもらうことです。短い期間といえども農業を体験することは、農業という業界で働くこと、日本の食料・農業事情について実態を知る貴重な体験になると思います。

〈実施要項〉

【研修内容】全国の農業法人等(160社)で就業体験を行います。

【研修期間】1週間から1ヵ月以内(原則2週間以上)で、通年受入れ可能です。

【費用】

学生の方は 参加費は無料です。但し、受入法人等までの交通費は自己負担となります。

社会人の方は 参加費は1週間あたり1万円です。(宿泊費・食費の一部負担として)上限3万円なので、研修期間が1ヵ月の場合も参加費は3万円となります。
受入法人等までの交通費は自己負担となります。

【食費・宿泊費】受入先が負担します。

【その他】原則として経営者宅・社宅などに住み込みとします。但し、社会人は通勤できる場合は、その限りではありません。

農業実習総合保険の手続き、保険料は主催者側で負担します。

〈募集要件〉

- 農業に関心のある方。 ○ 健康体で農作業ができる体力があること。
- 農業の経験は問いませんが受入法人等の規則に基づきルールを守る方。



全国農業会議所とは

全国農業会議所は「農業委員会等に関する法律」に基づく農業団体です。農業経営の確立・拡大や農村の維持・発展等を目的として、農業・農業者等に関する情報提供、調査・研究、農業政策への提言、農業経営者への支援等の活動を実施しています。



農業法人とは

農業法人とは、有限会社や株式会社、農事組合法人など法人格を持った農業経営者、つまり企業として運営されている農業者のことです。2005年農業センサスによると、その数は全国で19,136法人あり、毎年増加しています。

多くの農業法人では、家族が中心となって構成されており、経営規模は小さいものの、一般企業と同様に企画、販売、営業等の仕事があります。また、販路の拡大や経営・生産の工夫により加工や観光、レストラン経営など、多角化している農業法人もあります。最近では競争力を持ち、海外に生産物を輸出している農業法人、海外農場進出計画を進めている農業法人もあります。

農業インターンシップ申し込みの流れ

1

公式HPから必要書類をプリントアウト、又は事務局に資料請求をしてください。

http://hojin.or.jp/standard/i_inturn.html

※HPは「農業インターンシップ」と検索すると出てきます。



2

申込書を提出します。

農業実習総合保険の手続きは事務局で行います。ただし、研修に入る前に、保険の内容には必ず目を通しておいってください。

「農業インターンシップ 受入農業法人台帳」をもとに研修申込書に必要事項を記入します。必ず誓約書を添えて、研修開始希望日の1ヵ月前までに事務局に郵送して下さい。



3

申込書が届き次第、事務局はあなたの希望をもとに受入先を探します。
受入先の決定後、事務局から連絡します。



4

早めに受入先と直接連絡を取って、持ち物や交通手段等を相談してください。



5

出発。農業体験開始。(帰宅までに「研修先の年間スケジュール表」を作成)



6

帰宅。報告書(農業インターンシップ体験報告書、研修先の年間作業スケジュール表)を事務局へ郵送またはFAXしてください。



7 終了。



<運 営>

農業インターンシップ事務局

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-25-5

虎ノ門34MTビル5階全国農業会議所内

TEL: 03-5251-3908

FAX: 03-3507-3081

MAIL: guide@nca.or.jp

<お問合せ・資料請求・お申し込み>

(社)日本農業法人協会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-25-5 虎ノ門34MTビル5階

TEL: 03-5156-0365 FAX: 03-5156-0366

MAIL: internhojin@nca.or.jp

H P: http://hojin.or.jp/standard/i_inturn.html



農業インターンシップ

検索